



1



2

防災訓練開会式



3



4



5



6



7



8



防災グッズの展示と
新型起震車の展示



9



10



11



12



13



14

- ① 規律訓練
- ② 防災無線の取扱い訓練
- ③ ロープを渡っての救助訓練
- ④ 土のう作り訓練
- ⑤ 竹担架で運搬訓練
- ⑥ 応急手当訓練
- ⑦ 起震車で体験訓練
- ⑧ NTT災害伝言ダイヤル説明

- ⑨ AEDの取扱いと蘇生法訓練
- ⑩ 水消火器取扱い訓練
- ⑪ 婦人部の炊き出しとα米試食

花尻町内新聞

発行責任者 普門茂之
編集責任者 楠木忠司

一部	50円
年間	500円
送料	100円
年間	1,000円

防災訓練に約200人の参加がありました

3月18日(土)、ききょう公園にて、白石・白石西・花尻町内会主催の「防災訓練を約200人が参加して開催しました。」

開会式の前には、子ども達が規律訓練とロープ渡り、起震車の体験を行いました。

開会式の後、参加者は3班に分かれそれぞれの訓練を体験しました。ご参加いただいた皆さん、お疲れ様でした。

また、当日は婦人部や編集委員会の皆さんの協力、そして、消防署を始め、ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

岡山市消防団西部地区練法訓練大会が開催される

3月13日(日)撫川グラウンドにおいて、第7回岡山市消防団西部地区練法訓練大会が開催され、自動車の部7分団と、小型ポンプの部13分団が参加しました。

午前8時30分より開会式が始まり、その後直ちに競技に入りました。白石団は小型ポンプの部の9番目に出場し、よく頑張りましたが、残念ながら拍手が送られてしまいました。結果は、残念ながら上位進出はならなかったものの一層お互いの団結が強まったとのことでした。

出場された白石分団の皆さん、お疲れ様でした。



機敏な動きを見せる白石分団

陵南学区婦人会「友愛訪問」演芸と会食を楽しむ



挨拶する森安敏子会長

3月5日(日)午前10時より陵南コミュニティハウスにて学区婦人会主催の「友愛訪問・会食と演芸」が行われました。

まず、司会の菊田倫子副会長から、来賓の紹介があり、早速演芸に入り、藤本寿弥さん、平太鼓のシヨウ、溝手郁子先生の踊り「次郎長富士」、6人による「民謡(踊り)」が披露され、会場は大いに盛り上がり、早退演芸に入りました。昼からは会食、心温まる料理が振る舞われました。

婦人会の皆さん、ありがとうございました。



踊りの溝手郁子さん(右)と藤本寿弥さんの三味線と歌(左)



輪になつての炭鉱節(右)と和やかな会場の雰囲気(左)

演芸は、藤本寿弥さん、平太鼓のシヨウ、溝手郁子先生の踊り「次郎長富士」、6人による「民謡(踊り)」が披露され、会場は大いに盛り上がり、早退演芸に入りました。昼からは会食、心温まる料理が振る舞われました。

婦人会の皆さん、ありがとうございました。



婦人会皆さんの手料理(内)と花尻町内会からの参加者



玄関に飾られた生け花(右)とロビーのお雑飾り(左)

花尻少年消防クラブ入退団式を行う

3月18日(土)、午前9時より町内集会所において花尻少年消防クラブの入退団式が行われました。式は育成会の川田さんの司会で始まり、まず、普門町内会長の挨拶、続いて脇本白石分団長、西消防署の加藤さんより「火事について」のお話がありました。

次に、退団する6年生に西消防署の加藤さんより記念品が出席者一人ひとりに手渡されました。次に、入団する4年生一人ひとりに手帳とバッジ等が授与されました。

続いて、消防クラブ代表として新入クラブ員より「誓いの言葉」を力強く述べました。

最後に、育成会赤井さんより閉会の挨拶があり入退団式は20分ぐらいで終わりました。



少年消防クラブ入退団式の模様

3月18日(土)の防犯パトロールを行いました。いつものように、町民に戸籍まわりや車の施錠等防犯を訴えました。

約40分で町内を一周しましたが別に異常はありませんでした。

参加された皆さん、寒い中、ご苦労さまでした。

なお、4月の防犯パトロールは、第3週の土曜日の4月15日(土)に行います。

担当はききょう町役員(現在の役員)と編集会の皆さんです。

担当の方のご参加をお願いいたします。



パトロールする参加者の皆さん

「誓いの言葉」を述べる新入クラブ員の皆さん



吉備中学校からは303名が集立つ



担任の先生より卒業証書が渡されました

を伝えたいと思います。

一つは、これから学ぶ継続笑顔が輝く人であってほしいと願っています。学び続けるためにいつも大切にしていることとばかりです。『我以外皆師也』です。私たちの周りには多くの人がいます。誰からでも、何か教えてもらうことが必ずあります。『あの人のように優しい笑顔になろう』『あの人のように努力する人になろう』など、優れている人を見たら、努力目標とするのです。二つ目は『常に感謝の気持ちを忘れない』ということです。私は吉備中の生徒の素晴らしいところとして誇りに思っていることは3年生を中心に2年生、1年生、どの生徒も何事

がいます。誰からでも、何か教えてもらうことが必ずあります。『あの人のように優しい笑顔になろう』『あの人のように努力する人になろう』など、優れている人を見たら、努力目標とするのです。二つ目は『常に感謝の気持ちを忘れない』ということです。私は吉備中の生徒の素晴らしいところとして誇りに思っていることは3年生を中心に2年生、1年生、どの生徒も何事



式辞を述べる吉田万里子校長先生

晴天に恵まれた3月14日(火)厳粛に行われました。午前10時より卒業式は始まり、開式の辞、国歌・校歌斉唱に続き、卒業証書授与式に移り、一人ひとりに担任の先生より卒業証書が手渡されました。続いて、吉田万里子校長先生より「皆さんの門出にあたり、二つのこと



303名の卒業生の皆さん



送辞を述べる仁科日菜子さん

と送辞が述べられました。続いて、卒業生を代表して、藤岡莉奈さんより「私たちは不安や迷いでくじけそうになったこともありました。でも、そんな私たちが時には叱り励ましてくれた先生方、3年間その深い愛情を注いでいただいたことは一生忘れません。今私たちがここに居られるのは、

皆様のおかげです。今まで1番近くで見守ってくれていたお父さん、お母さん、家族のみんな。いつもは照れくさくて言えません。この場をお借りして言います。いつも心配や迷惑をかけてごめんなさい。今日まで育ててくれてありがとうごさいます。在校生の皆さん、今この時というものは一生に一度しかありません。この時間を大切に過ごし、最高の仲間と最高の思い出をつくって下さい」との答辞が述べられました。

最後に、校歌を斉唱し卒業式は終わりました。その後、保護者を代表して丸岡里登巳さんよりお礼の挨拶があり、全ての日程が終わりました。



答辞を述べる藤岡莉奈さん

陵南つぼみ会 卒会おめでとう!

3月13日陵南コミュニティにて第28回つぼみ会卒会を行いました。今年6名が卒会を迎



卒会する5人の幼児の歌と踊り

来賓を代表して陵南幼稚園の水内園長よりお祝いの言葉をいただき、卒会生はお遊戯を披露しました。ママから離れられなかった子も、本番ではすっかり前に出て踊ることができ、大きな拍手がありました。卒会証書ももらう子供達の顔はとっても誇らしげで自信に満ち溢れていました。



平成29年度の役員の皆さん(4人)

陵南小学校からは142名が卒業



大森校長先生より卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました

陵南小学校の第37回卒業式は、好天に恵まれた3月16日(木)午前10時より厳粛に行われました。卒業生が入場した後、開会のごは、国歌斉唱と続きました。続いて、一人ひとりの名前が呼ばれ、大森校長先生より142名の卒業生に卒業証書が手渡されました。



はなむけの言葉を述べる大森校長先生

豊かになりました。このように成長できたのは、ご家族や地域の方々、友達や先生など、多くの人の支えや励ましがあったからです。もうすぐ始まる中学生時代は、心も体も一段と成長する時期です。それと同時に多くの困難や誘惑に出会う時期でもあります。そんな時こそ、ご家族の方や先生に相談してください。皆さんが求めたいことを決して忘れないでください。感謝の心を忘れない人に、人は温かい心で報いてくれるものです。周りの人も自分自身も大切にできる人、お互いの命や人



素晴らしい卒業生・在校生の別れの言葉

権を尊重できる人に成長してほしいと願っています」とのはなむけの言葉が卒業生に贈られました。次に、平松PTA会長より、お祝いの言葉がありました。続いて、卒業生からは6年間の思い出が言葉や歌で、在校生からもお礼と励ましが歌と言葉で語られました。この「卒業生・在校生別の言葉」には誰もが感動し、大きな拍手が送られていました。



アーチの中を進む卒業生と保護者

約1時間半で卒業式は終わりました。卒業生はしばらく教室で過ごした後、校庭に出て各学年毎に並び、5年生が作ったアーチを担任の先生を先頭に在校生や地域の人が見送られながら進み、途中で、「おめでとう」との声に、卒業生と保護者は「ありがとう」と笑顔一杯で答えていました。



水内園長先生から園児一人ひとりに卒業証書が手渡されました

陵南幼稚園の卒園式は3月15日(水)午前10時より始まり64人の園児が卒業しました。開会のごは、国歌斉唱に続き、水内裕子園長先生より卒業する園児一人ひとりに卒業証書が手渡されその都度、園児達は「ありがとうごさいます」と元気に答えています。続いて、水内園長先生より「卒業証書は2年間頑張った証しです。大事にして下さい。2年間で色んなことができるようになったね。先生は感心しました。小学校に行ったらお姉さんやお兄さんがいっぱい待っててくれる。もっともっと多くのお友達ができるよ」とのお祝いの言葉がありました。続いて、陵南小学校大森校長先生より祝いの言葉がありました。次に、年少・年長園児のお別れの歌と言葉がありました。最後に、園歌を歌って卒業式は終わりました。園庭では地元の人でアーチが作られ、その中を卒園児と保護者が手をつないでくぐり、写真を書いたり、お話をしたりしていました。



元気な声で「お別れの歌とことば」



アーチをくぐる卒園児と保護者